

栃木放送平成 23 年度第 1 回 4 月期定例番組審議会議事録

1 開催の日時 平成 23 年 4 月 19 日 (火) 午前 11 時

2 開催の場所 栃木放送本社会議室

3 委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 8 名

欠席委員 1 名

出席委員名	委員 長	増田仲夫
	委員	太田照男
	委員	安納守一
	委員	佐藤正典
	委員	小島俊一
	委員	竹内明子
	委員	荒川 勉
	委員	岩村由紀乃
局側出席者氏名	代表取締役社長	栗山正道
	常務取締役	山口純一
	報道制作本部長	竹澤一夫
	報道制作局長	高瀬一也

4 議 題

(1) 『春の番組改編』について

(2) その他

5 議事内容

(1) 『春の番組改編』について

試聴番組：平成 23 年 4 月 13 日 (水) 10 : 45 ~ 「ラジレター」

議題説明：報道制作局長 高瀬一也

栃木放送では、春の番組改編にあたり、ターゲットの明確化を図るため、夜の編成を見直したこと。あわせて、リスナーの参加できる番組構成とするため、午前中の番組構成を見直したことなど、改編の意図について説明した後、午前中の生ワイド番組『ラジっちゃん』から、リスナーの声を電話で紹介する「ラジレター」の試聴を行った。試聴後は、4 月からはじまった他の番組について紹介、審議に入った。

各委員からは

○内容は、おもしろいと思う。ただ、電話の音が悪くて聴きづらい。

○男性パーソナリティの味が表にでてこない。アシスタントの役割が難しい。

しゃべりが早くて聴きとりにくい。若い人はいいのだろうが。

○若い人もわかるのだろうか。ターゲットにあったしゃべり方をすべきだ。
○間をうまくとると、よく理解できる。
○栃木放送を聴いていると、方言を使うパーソナリティが多いので、いつの間にか、標準語を忘れる。標準語でやって欲しいという部分もある。
○電話の相手は見えない。インタビューする人は、リスナーに、インタビュー相手のイメージが湧くような聴き方をするように工夫して欲しい。
○確かに今回の電話の人は、ニラ農家ということだが、何年ぐらい作っているとか、職業像のわかるような聴き方もあると思う。
○はじめのころ、何を話しているのかわからない。ひきだし方が拙く、騒がしいだけ。女性がもう少し落ち着いて、古川氏のパーソナリティをひきだすようにしたらいい。
○テーマはいつ告知しているのか。今回はフリーのようだが、テーマが決まっていればもっとまとまりのある話になる。
○話が自然に流れて良いと思っていたが、少し散漫な気もする。
○今回の大震災、原発の収束が不明な中、番組への影響はないのか。
 などの意見が交わされました。
当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えました。

(2) その他

○23年度第2回5月期の審議会開催日を決めて閉会。

6 その他の参考事項

当社の番組審議会規定により、23年4月1日付けで9名の番組審議委員が委嘱された。

議題に入る前に、委員長および副委員長の互選が行われ、委員長に増田仲夫氏、副委員長に鈴木正好氏が選任された。

以上

平成 23 年度栃木放送番組審議会委員

委員数 9 名

氏 名

ますだなかお
増田仲夫氏

すずきまさよし
鈴木正好氏

おおたてるお
太田照男氏

あんのうちしゅういち
安納守一氏

さとうまさのり
佐藤正典氏

こじましゅんいち
小島俊一氏

たけうちあきこ
竹内明子氏

あらかわ つとむ
荒川 勉氏

いわむら ゆき の
岩村由紀乃氏

◎ 委員長 ○ 副委員長